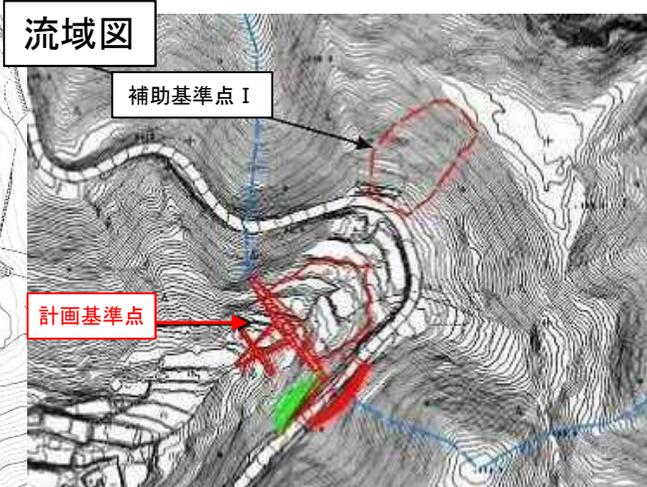
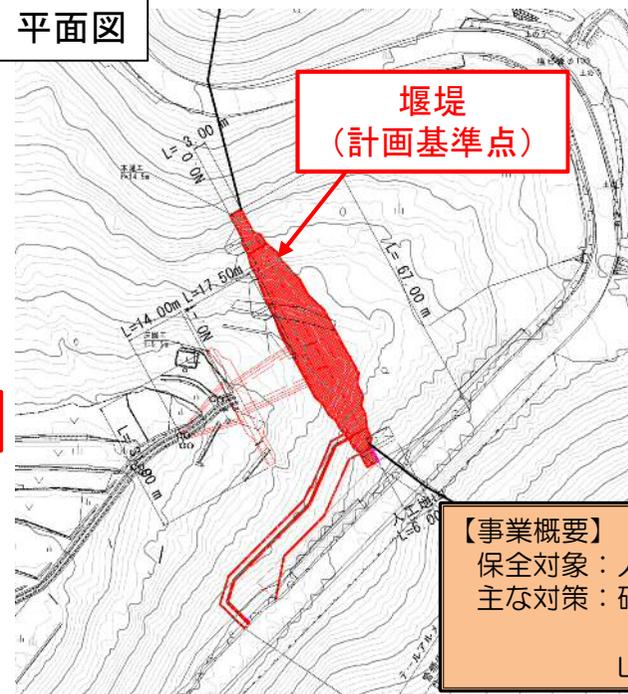
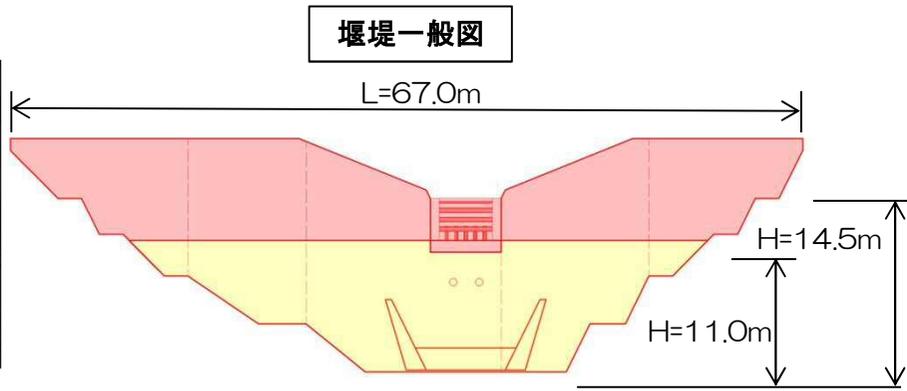


平成30年7月豪雨に伴い、呉市広小坪1丁目において発生した土砂災害（土石流）に対して、広島県が実施している再度災害防止事業について、計画された堰堤、山腹工の内、堰堤本体の工事が完了しました。（令和3年9月27日）
引き続き、地域の安全確保のため、残りの山腹工の整備を進めるとともに、堰堤周辺部の工事を実施します。



【被害状況】
土砂災害発生日：平成30年7月7日
全壊：2戸
半壊：2戸
市道：約100m

【事業概要】
保全対象：人家72戸，道路L＝約260m
主な対策：砂防堰堤 1基
高さ14.5m，幅67.0m
山腹工 2,900m²



: 災害関連緊急砂防事業
 : 砂防激甚災害対策特別緊急事業

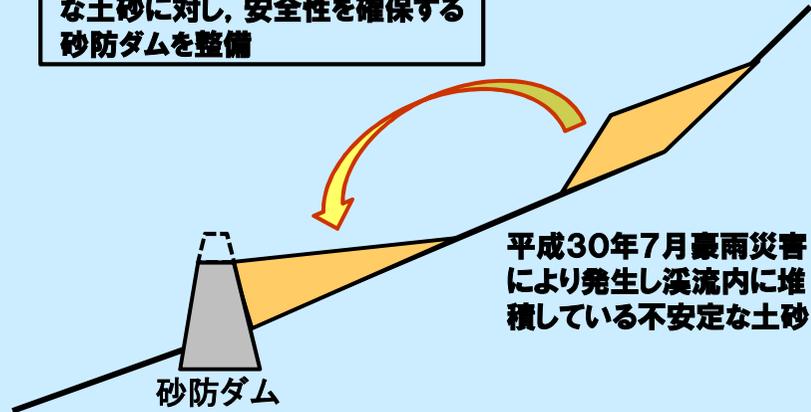
設計：国土監理株式会社
 施工：洋伸建設株式会社
 発注：西部建設事務所呉支所



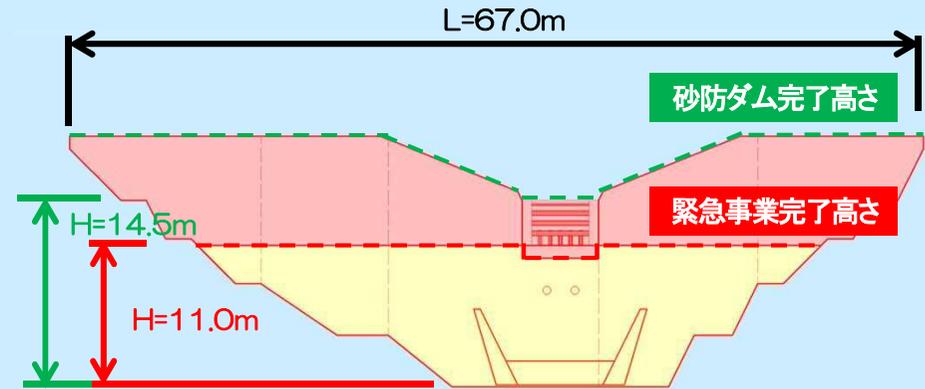
工事完了（令和3年9月27日）

緊急事業

豪雨災害により発生した不安定な土砂に対し、安全性を確保する砂防ダムを整備

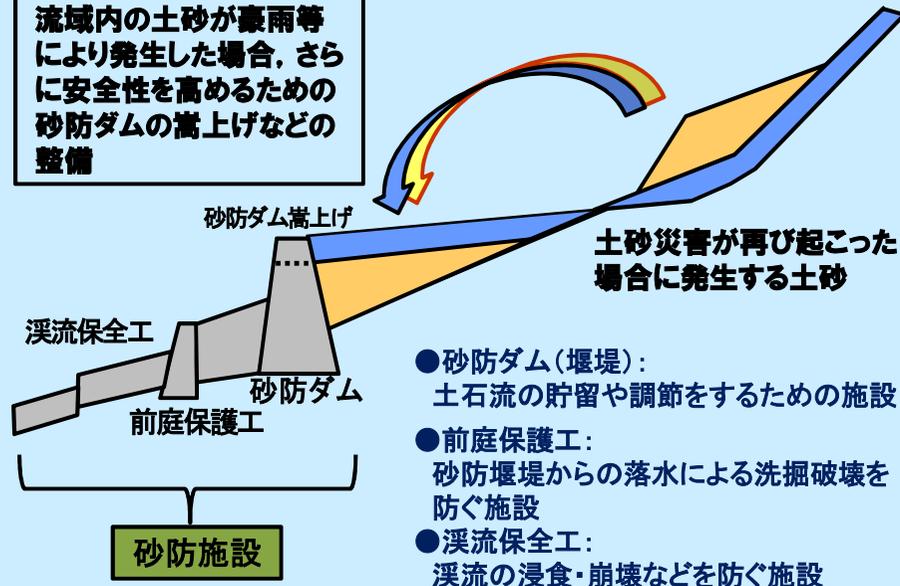


小坪西川砂防ダム



引き続き行う 流域の安全性を高めるための再度災害防止事業

流域内の土砂が豪雨等により発生した場合、さらに安全性を高めるための砂防ダムの嵩上げなどの整備



- 砂防ダム(堰堤): 土石流の貯留や調節をするための施設
- 前庭保護工: 砂防堰堤からの落水による洗掘破壊を防ぐ施設
- 溪流保全工: 溪流の浸食・崩壊などを防ぐ施設



砂防施設完成イメージ